

平成 30 年度 学校教育目標・経営方針

佐世保市立日野小学校

校長 高橋 ちあき

1 本校の教育方針

教育関係法規を基盤に国・県・市の教育方針を踏まえ、地域や児童の実態に即し、人間性豊かな、心身共に健康でたくましく、社会に貢献できる児童の育成をめざす。

そのため、全職員が自らを律し、使命感と責任感をもって一致協力し、本校教育の充実に努める。

2 学校教育目標

「自分の思いや考えを豊かに表現し、高め合う児童の育成」

(1) めざす児童像

- 1 ゆめ → ①ゆめを持つ子ども
②すすんで学ぶ子ども
- 2 なかま → ①思いやりのある子ども
②あいさつをする子ども
- 3 元気 → ①楽しく運動する子ども
②正しく生活する子ども

(2) めざす学校像

- 1 学ぶ力の向上をめざす学校（学びの意義・目的の意識化，基礎学力・活用力の定着）
- 2 学びの環境が充実した学校（秩序，規律，環境美化）
- 3 地域・保護者との連携を深め，地域に開かれた学校（学校・家庭・地域の連携）

(3) めざす教師像

- 1 一人一人の児童の個性や実態をとらえ，一人一人を大切にする教師（児童理解）
- 2 自らを律し，授業の充実に努める教師（教師としての人間力向上）
- 3 厳しさと優しさを身につけ，心を通わせる教師（信頼関係の構築）

3 本年度の学校経営方針

「学校が楽しい」と思う学校づくりを基底にすえ、確かな学力・豊かな心・たくましい体力をはぐくみ、信頼される学校づくりをめざす。

- ① 学びの意義・目的・目標をもたせ、基礎基本の定着と思考力など活用力の育成を重視し、授業改善を通して学びの力の向上を図る。
- ② 豊かな言葉の力を身につけることで、児童の心の醸成をはかる。
- ③ 全教育活動をとおしてコミュニケーション能力を育成する。
- ④ 特別の教科道徳を要として、「豊かな人間性」と「道徳的実践力」の陶冶を図る。
- ⑤ 基本的な生活習慣・学習習慣の確立を図る。
- ⑥ 家庭・地域との連携に努める。

4 本年度の努力目標

- (1) 学習指導の充実：学びの意義・目的・目標をもたせ、基礎基本の定着と活用力の育成を図る授業改善に努める。
 - ◎学習指導方法の工夫改善
 - ◎個に応じた指導の実践（少人数指導）
 - ◎言語活動と読書活動の充実
 - ◎教室と家庭での学習習慣を身につけさせる。
 - ◎教材・教具の有効な利用（ICT活用、教科の各備品）
- (2) 生徒指導の充実：基礎的生活習慣の形成に努め、はじめのついた児童の育成に努める。
 - ◎時間・時刻の厳守（登下校・教室移動・清掃時間等）
 - ◎あいさつ・声かけの励行，心のこもった言葉遣い
 - ◎物を大切にする指導の徹底（忘れ物・落とし物・後片付け）
 - ◎登下校，放課後，休日の生活指導の継続
- (3) 特別活動の推進：集団の中で個性を生かす活動を通して，心豊かな児童を育成する。
 - ◎児童会活動の重点化（代表委員会・委員会活動の重点化）
 - ◎体験的な活動の重視
 - ◎学級活動の計画的な運営
- (4) 道徳教育の充実：道徳的実践力を育てる道徳教育の充実を図る。
 - ◎特別の教科道徳の充実（指導方法の工夫，資料活用）
 - ◎体験的な活動を取り入れた道徳教育（カリキュラム・マネジメント）
- (5) 人権教育・特別支援教育の推進：児童一人一人の人格の尊重
 - ◎支援や配慮を要する児童に対する協力体制の確立・専門機関との連携
 - ◎人権尊重，生命尊重，協力，助け合いの心の醸成
 - ◎保護者との信頼関係づくり，保護者の啓発
- (6) 健康安全指導の推進：積極的に児童の健康づくり，体力づくりに努める。
 - ◎年間を通じた体力づくりの推進
 - ◎健康観察の重視と健康指導の徹底
 - ◎校内での過ごし方の指導と安全指導の徹底
- (7) 学級経営の充実：児童と児童・児童と教師の豊かな信頼関係を育てる。
 - ◎認め合い，励まし合い，高め合う支持的学級づくり
 - ◎教師と児童の共遊の時間の活用
- (8) 学校環境の整備と充実：教育環境の整備に努める。
 - ◎施設・設備の活用と教育環境の整備に努める
 - ◎掲示板の計画的活用・子どもの作品の展示
 - ◎清掃活動の充実（無言そうじ）
- (9) 家庭・地域との連携：PTA活動の充実と関係諸団体・機関との連携強化
 - ◎保護者・地域への情報発信，地域行事への積極的参加
 - ◎学校支援会議やPTA活動における保護者の啓発
 - ◎地域人材の活用，教育活動への参加協力
 - ◎学校評価への協力・活用

- (10) ボランティア活動の推進：いつでも・どこでも実践できる活動の育成
 - ◎地域や助けを必要としている方への貢献活動
- (11) 総合的な学習の時間の充実：内容の整理と積極的な実践
 - ◎学習指導要領に沿った実践
 - ◎カリキュラムの充実，継続性と一貫性
- (12) 英語学習・外国語活動の充実